

企業ニーズを実現し、新しい価値を創造するために、研究機関の技術・知見を借りたい

・・・そんな企業の皆様へ

研究機関の技術シーズを社会実装するために、研究費の助成や企業の協力を得たい

・・・そんな研究機関の皆様へ

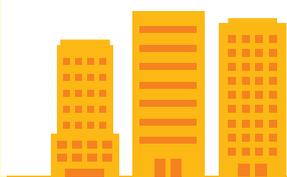
両者にとって使いやすい共同研究の制度があります

中国地域創造研究センター

研究費の助成 **100万円**

新価値共同研究プロジェクト

企業 事業化・商品化をめざす
企業ニーズ



A社

(2社以上も可)

大学等

研究期間1年

研究テーマ

応用・実用化段階もしくは
それに移行しつつある研究シーズ

研究代表者

大学等の研究者



- ▶ 課題の整理解決
- ▶ 試作品の製作
- ▶ 試験・評価
- ▶ 手法の開発

特徴

産学官連携を活用した1年間の共同研究を助成

様々なジャンルや研究段階のテーマが応募可能

- ・ものづくり／医療／農業／食品／建築など
- ・応用／実用化段階研究や、そこへの移行段階

研究メンバー全員参加の定例会議で進捗をサポート

連携相手は同一県内／中国地域他県どちらでも可能

連携相手とのマッチングも支援

【これまでの活用事例】



殺菌・付着阻害効果と感染症
予防効果の持続する抗菌シート
「アビエシート®」
(就実大学×エナジーフロント×
品川ゼネラル)



宇宙実験装置で世界の
デフェクトスタンダード
「Gravite®」
(重力制御装置)

(広島大学×
スペースバイオ・ラボラトリーズ)

自社では難しい…とあきらめる前に

これまで200を超える企業が利用したこの制度を、ぜひご活用ください。

詳しくは裏面をご覧ください

2026年度 新価値共同研究プロジェクト

募集期間 2025年7月23日(水)～10月8日(水)正午

採択予定件数 10件程度 ※予算状況により採択件数が増減となる場合があります。

採否の通知 2025年12月下旬を目途にお知らせします。

研究開発期間 2026年4月～2027年2月

応募要件

- 1 大学・高等専門学校、公設試験研究機関が応募
- 2 プロジェクトには中国地域の企業が1社以上参加
- 3 参加企業は参加費が必要

このような研究に活用できます

- 新製品開発や既存製品の改良、課題解決の場として
- 公的支援制度への応募のステップアップの場として
- 商品開発や事業化の仕上げの場として

公式サイトでは前年度までの
公募要領・研究成果等ご覧いただけます。

新価値共同研究プロジェクト

検索

[https://crirc.jp/jigyonaiyou/
rd/shinkachi/](https://crirc.jp/jigyonaiyou/rd/shinkachi/)



制度の流れ

① 共同研究の要請・相談

(ご要望があれば、当センターがパートナーをご紹介します)

企業ニーズ

研究機関シーズ

共同研究チーム結成

チームで応募 10月上旬〆切

② 応募書類を共同作成

(研究機関が作成リード)

採択 12月下旬

1年間の共同研究開始 4月～3月

③ 当センターからチーム(研究機関)に 研究費100万円を助成 年3回の定例会議を実施

④ 企業様にて 参加費(5万円)お支払い

(当センターの賛助会員企業は無料。
頂いた参加費は当センターの運営に使用させていただきます。)

お申込み・お問い合わせ



公益財団法人

中国地域創造研究センター 産業創造部

直通TEL 082-241-9914 担当/田中 誠(たなか まこと) 直通TEL 082-241-9940 担当/鈴木 剛(すずき つよし)

E-mail zdkikaku@crirc.jp